



ぴよぴよだより No.11

令和7年1月31日(金)
認定こども園
鳥取第四幼稚園
ひよこ組担任 中村 聖子

だるまさん作りに決定！

子ども達が大好きなものと言えば、だるまさん！絵本のだるまさんシリーズが大好きで何度も読み聞かせを楽しんできました。表現遊びの会でも、“だるまさんが(の)”の可愛いやりとりを披露しました。その際、保育者が「だるまさんが(の) ○○」と声をかけると、保育者が表現する前に、子ども達は声だけを聞いて、身体で自分なりに表現していたことに気づかれたでしょうか？自然と表現があふれ出るくらい、だるまさんが大好きな子ども達。

作品展では、大好きなだるまさん作りをすることに決定！お正月飾りでだるまさんを目にすることもあり、益々だるまさんへの親しみが膨らんでいる子ども達。「だーるまさん〜だーるまさん♪」から始まるにらめっこも上手になっています。

だるまさんが
びろーん！



あっぶっぶ
♡



にらめっこ！

身近な素材に触れてみよう(新聞紙)

ピリッ！



制作をスタートする前に、身近にある色々な素材に触れて遊んでみました。“面白そう”“やってみよう”の気持ちが膨らむといいなあ～

指先を使って、破ることができるようになっていて、手先の発達を感じました。



ダイナミックにのびのび遊んで楽しむようになりました。

わぁ！



保育者がピリッと破く度に豊かな表情を見せてくれました。驚きと感動？！

身近な素材に触れてみよう(毛糸・布・綿など)

ちぎって
みよ



気持ち
いいね



なんだ
これ

色々な物への興味・関心もてるように、身近で見る素材をたくさん出してみました。



いらっしゃ
いませ～



私はこの
布が好き

身体にたくさんつけていた子ども達！



頭に乘せると
落ち着くね

始めは…不思議そうに、恐る恐る触る子もいましたが、少しずつ慣れて、感触や肌触りを楽しんでいました。



食べ物に見立てる姿を発見！トレイ(箱)に入れて、落とさないようにバランスをとりながら歩いています。



ずっと乗せていても落ちません…これもバランスよく歩けるようになった成長です！

だるまさんのからだできるかな？

素材の面白さを味わった後は、好きな物を袋に入れてだるまさんのからだを作りました。



難しい時は先生に
手伝ってもらって…



やっぱり難しいから
立って入れてみよう



できた！



小さな身体を使って工夫しながら作っている姿。素敵ですね！

ビニールテープをはがして貼って…

お子様が紙パンツのテープ部分をはがせることに気づき、はがすことを楽しんで困られることはないでしょうか？テープをはがすことに興味をもっている、そんな時期にぴったりの遊びです。
ペットボトルについているビニールテープをはがして、だるまさんのからだに貼って模様をつけました。



指先に力が必要なので、難しさを感じながら、じっくり頑張っています。



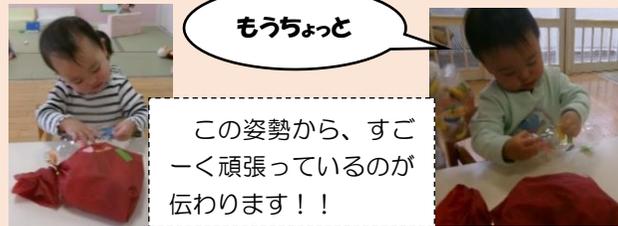
一度貼ったものも、またはがそうとする子ども達。貼ることも楽しいけれど、今ははがすことの方が好きかもしれません♪

やってみ
たいなあ



友達が作っていると、興味をもって見ています。中には、はじめは気持ちが向かなかった子どもが友達の姿を見て、やってみようと動き始めたこともあります。
友達の姿を見ることで、とてもよい刺激になっています。

もうちょっと



この姿勢から、すごく頑張っているのが伝わります！！

だるまさんのかお

シールやのりを使って、だるまさんの顔のパーツを貼りました。じっと下を向いている姿勢から、集中している様子が伝わります。



じょうず！

できあがり！



福笑い風の、可愛いだるまさんをぜひ、お楽しみに☆

クレヨンで模様を描いたよ

完成しただるまさんを置く座布団作りです。画用紙にクレヨンで模様を描きました。



これ使う？

ありがとう



以前は、クレヨンをトントンと叩いて色を付けたり、転がしたり…、終了時、画用紙に「あれ？ほとんど色がついていない…」なんてこともありましたが、現在は、腕をしっかり動かしてなぐり描きを楽しめるようになりました。

作品展お待ちしております

作品展では、ぜひ、子ども達の可愛い作品をごゆっくりご覧ください。4月からの描画制作も1人1枚展示しております。描画制作では、絵の具やのりなど…初めて触れるものが多く、

実は…ほとんどのお子さんが始めは慣れず…涙のスタートでした。

なんだこれ～！



あれ？できた！
面白い！



やってみると楽しかった！

始めは先生と一緒に、少しずつ慣れていきました。やってみると“あれ？楽しい”“面白い”“もっとやってみたい”と、制作をする度に、心が動き、作ることが楽しみに変わっていく瞬間を見ることができました。現在は、制作をすることが分ると、早くやりたくて自らスモックを着て、自分の番を今か今かと待っている子ども達。描画一枚一枚を見ると、大きな成長を感じます。

これからも、感性豊かな子ども達に育ってくださることを願っています。